

交通安全のポイント

令和7年4月28日
福島県警察本部
交通企画課

1 交通事故発生状況（4月27日現在の概数）

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数
1,049件 (+171件)	22人 (+4人)	15人 (+6人)	1,266人 (+239人)

2 交通死亡事故が発生！

4月27日午後6時50分頃、白河市横町地内の国道294号において60代の男性が運転する軽自動車と80代の女性の歩行者が衝突し、歩行者が亡くなる交通死亡事故が発生しました。

3 県内の交通死亡事故発生状況！

県内では、4月中に5件の交通死亡事故が発生し、**5日に1件**交通死亡事故が発生していることになり、危機的状況です。

福島県では、一度交通死亡事故などの重大事故が発生すると、県内全域に波及し、続発する傾向があります！

4 交通安全のアドバイス

★ドライバーの皆さんへ★

- 道路上の歩行者の発見に努める
横断歩道がないところでも道路を横断する方がいます。
昼間は明るいため、発見しやすいですが、薄暮時から薄明時までの間は、歩行者が発見しづらい状況です。
ハイビームを効果的に活用し、横断中の歩行者を早期に発見するとともに、歩道上にいる歩行者の早期発見に努め、歩行者が急に横断して来たときに対応できるようにしておきましょう。
- 夜間の走行時の速度を抑える
ロービームでの照射範囲は約40mです。
横断中の歩行者を発見してから衝突手前で車を停止させるためには、速度を抑えて走ることも重要です。
法定速度、指定速度に関わらず、夜間は**歩行者発見時に対応できる速度で**走行しましょう。



★歩行者の皆さんへ★

- 昨年、夜間に被害に遭われた歩行者の**10人に9人が反射材非着用**でした。
反射材は交通事故防止に最も効果的です。
歩行者が思っている以上に、車からは横断者が見えていません！
夜光反射材やLEDライトなどを活用するほか、道路を横断するときは、横断歩道を渡り、横断開始前の左右の安全確認、横断途中の左から来る車の安全確認を念入りに行うことで、交通事故に遭うリスクを少しでも下げましょう！